



お使いになる前に

HP Compaq Business Desktop dc7100 US

製品番号 : 361200-291

2004年5月

このガイドは、『クイック セットアップ』ガイド（印刷物および Documentation CDに収録されているAdobe Acrobat PDFとして提供）で説明されている手順を完了してからお読みください。このガイドでは、出荷時に含まれているソフトウェアをセットアップする手順について説明します。また、初期起動処理中に発生する可能性があるトラブルに対する基本的な解決方法についても説明しています。

© Copyright 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

Microsoft、MS-DOS、Windows、およびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Intel、Pentium、Intel Inside、およびCeleronは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標です。

Adobe、Acrobat、およびAcrobat Readerは、Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Companyの書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

お使いになる前に

HP Compaq Business Desktop dc7100 US

初版 2004年5月

製品番号：361200-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

ソフトウェアのインストールおよびカスタマイズ	1
オペレーティング システムのインストール	1
Microsoftセキュリティ アップデート	2
ユーザ補助機能	4
デバイス ドライバのインストールまたはアップグレード	4
モニタ ディスプレイのカスタマイズ	5
ソフトウェアの保護	5
ファイルと設定の転送	6
ソフトウェアの復元	6
コンピュータの電源切断	6
マルチベイの使い方	7
マルチベイ ドライブの「ホットプラグ」または 「ホットスワップ」	9
マルチベイ固定つまみのロックおよび解放	10
マルチベイからのドライブの取り外し	14
マルチベイへのドライブの挿入	15
マルチベイ用ハードディスク ドライブの パーティション分割およびフォーマット	16
その他の情報の参照先	17
規定に関するご注意	18
Documentation CDの使用	19
お問い合わせになる前に	20
問題解決のヒント	22
基本的なトラブルシューティング	24
一般的なトラブルの解決方法	25
ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法	29
フロント パネルのランプおよびビープ音の診断	31

お使いになる前に

ソフトウェアのインストールおよびカスタマイズ



注意：オペレーティング システムが正しくインストールされるまで、コンピュータにオプションや他社製のハードウェア（メモリや拡張ボードなど）を増設しないでください。先にハードウェアを増設すると、エラーが発生してオペレーティング システムを正しくインストールできない場合があります。

オペレーティング システムのインストール

コンピュータの電源を最初に入れたときに、オペレーティング システムのインストールが自動的に開始されます。この処理にかかる時間は、インストールするオペレーティング システムによって異なりますが、約5～10分です。画面に表示される指示に従って、インストールを完了してください。



注意：オペレーティング システムのインストール プログラムが開始したら、完了するまでは絶対にコンピュータの電源を切らないでください。インストール中に電源を切ると、コンピュータを実行するソフトウェアが壊れることや、オペレーティング システムを正しくインストールできないことがあります。

コンピュータにMicrosoft®オペレーティング システムが含まれていない場合、このマニュアルの一部の説明は該当しません。オペレーティング システムのインストールおよび構成について詳しくは、コンピュータに付属のオペレーティング システムの説明書を参照してください。また、オペレーティング システムをインストールしてから、オンライン ヘルプも参照してください。

Microsoftセキュリティ アップデート

このシステムには、開発時に公開されていたMicrosoftの重要なアップデートが出荷時にロードされており、すぐにインストールできます。ロードされているMicrosoftセキュリティ アップデートをインストールしてから、Microsoft Windows® UpdateのWebサイトに接続して、お使いのオペレーティング システムに推奨されるその他の重要なMicrosoftセキュリティ アップデートを入手することを強くお勧めします。

システムにロードされているMicrosoft緊急アップデートのインストール

インターネットに接続する前に、システムにロードされている緊急アップデートをインストールしてください。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[Software Setup](ソフトウェアのセットアップ) の順に選択します。[ようこそ]画面が表示されます。
2. [ようこそ]画面で[次へ]をクリックします。
 - a. セットアップするアプリケーションの選択肢として [Microsoft Windows XP Service Pack Hotfixes]が表示されている場合は、その項目のチェック ボックスがオンになっていることを確認します。
 - b. セットアップするアプリケーションの選択肢として [Microsoft Windows XP Service Pack Hotfixes]が表示されていない場合、アップデートは出荷時にプリインストールされています。[キャンセル]をクリックして手順5に進みます。

3. **[次へ]**をクリックしてインストールを続行します。
インストールの進捗状況を示すステータス バーが表示されます。
4. **[Setup Complete]**ウィンドウで**[完了]**をクリックすると、コンピュータが再起動します。
5. 「Microsoft Windows Update Webサイトからのアップデートのダウンロード」セクションの手順を実行し、最新のアップデートがすべてシステムにインストールされるようにします。

Microsoft Windows Update Webサイトからのアップデートのダウンロード

1. インターネット接続をセットアップするには、**[スタート]**→**[Internet Explorer]**の順に選択して画面の指示に従います。
2. インターネット接続が確立されたら、**[スタート]**ボタンをクリックします。
3. **[すべてのプログラム]**メニューを選択します。
メニューの先頭にある**[Windows Update]**リンクをクリックします。
Microsoft Windows Update Webサイトが表示されます。
<http://www.microsoft.com/japan/> からプログラムをインストールするよう求めるポップアップ ウィンドウが1つ以上表示されることがあります。
4. <http://www.microsoft.com/japan/> からプログラムをインストールするには**[はい]**をクリックします。
5. **[更新をスキャンする]**リンクが表示されたら、それをクリックします。
スキャンの完了後、**[インストールする更新の選択]**の下に**[重要な更新と Service Pack]**リンクが表示されたら、それをクリックします。
アップデートの一覧が表示されます。デフォルトではすべて選択されています。
一覧にあるアップデートをすべてインストールすることをお勧めします。
6. **[選択した更新を確認してインストールします]**リンクをクリックします。

7. [今すぐインストールする]ボタンをクリックします。緊急アップデートのダウンロードが開始され、自動的にインストールされます。
8. アップデートがインストールされた後、コンピュータの再起動を促すメッセージがWindows XPに表示されます。再起動する前に、開いているファイルや文書を保存しておきます。その後、[はい]を選択してコンピュータを再起動します。

ユーザ補助機能

HPは、すべてのお客様にさらなる使いやすさとユーザ補助機能を提供するため、製品、サービス、およびプログラムの設計に取り組んでいます。Microsoft Windows XPがプリインストールされているか、Windows XP READY PCであるHP製品は、ユーザ補助を考慮に入れて設計されています。これらの製品は、誰でも、いつでも、どこからでも確実に使用できるように、業界をリードするAssistive Technology（支援技術）製品を使用してテストされています。

デバイス ドライバのインストールまたはアップグレード

オペレーティング システムのインストール完了後にオプションのハードウェアをインストールする場合は、デバイスごとにデバイス ドライバのインストールが必要です。

I386ディレクトリからデバイス ドライバのインストールを開始する旨のメッセージが表示された場合は、**C:¥I386**と入力するか、ダイアログ ボックスの[参照]ボタンを使用してi386フォルダを指定してください。オペレーティング システムにより適切なデバイス ドライバが検索されます。

お使いのオペレーティング システムのサポート ソフトウェアなどの最新版は、<http://www.hp.com/jp/> から入手できます。[サポート&ドライバ]→[Compaq ソフトウェアとドライバ]の順に選択して[デスクトップ]の下[HP Compaq Business Desktop]をクリックし、コンピュータの製品ファミリーおよび製品モデルを選択して[ソフトウェアの検索]をクリックします。



コンピュータにCD-RW等の書き込み機能を備えたオプティカルドライブがある場合は、CD-RWなどのメディアに書き込むためのアプリケーションを別途インストールします。アプリケーションをインストールするには、デスクトップ上の[Setup Software] (ソフトウェアのセットアップ) アイコンまたは該当するアプリケーションの起動プログラムをダブルクリックするか、製品に付属のアプリケーションCDをドライブに挿入して、メッセージが表示されたら、[Easy CD Creator]または[Direct CD]のオプションを選択します。

モニタ ディスプレイのカスタマイズ

モニタのモデル、リフレッシュレート、画面の解像度、色の設定、フォントサイズ、および省電力機能の設定をユーザの好みに合わせて選択または変更することができます。設定を行うには、Windowsのデスクトップを右クリックし、[プロパティ]をクリックしてディスプレイ設定を変更します。詳しくは、グラフィックス コントローラ ユーティリティに付属のオンライン マニュアルまたはモニタに付属の説明書を参照してください。

ソフトウェアの保護

ソフトウェアを損失したり破損したりしたときのために、ハードディスク ドライブに保存されているすべてのシステム ソフトウェア、アプリケーション、および関連ファイルのバックアップをとっておきます。ご自身で作成したデータ ファイルをバックアップする方法については、オペレーティング システムに付属のマニュアルかバックアップ ユーティリティのマニュアルを参照してください。

ファイルと設定の転送

Microsoft Windows XPの[ファイルと設定の転送ウィザード]を使用して、古いコンピュータから新しいコンピュータにファイルと設定を移動します。[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ファイルと設定の転送ウィザード]の順に選択します。

ソフトウェアの復元

元の状態のオペレーティング システムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェアをリストア（復元）するには、Restore Plus! CDまたはコンピュータに付属のその他のCDを使用します。CDに付属の説明書をよく読み、復元方法についての手順に従ってください。

これらのCDに関する質問や不具合については、サポート窓口にお問い合わせください。

コンピュータの電源切断

コンピュータの電源を正しく切断するには、オペレーティング システムソフトウェアを終了します。Microsoft Windows XP Professionalをお使いの場合は[スタート]→[シャットダウン]→[シャットダウン]→[OK]の順に選択します。Microsoft Windows XP Homeをお使いの場合は[スタート]→[終了オプション]→[電源を切る]の順に選択します。コンピュータは自動的にシャットダウンされます。

お使いのオペレーティング システムでの設定により、オペレーティング システムの起動中に電源ボタンを押しても電源は切れずに、低電力消費のスタンバイ モードになります。これにより、ソフトウェア アプリケーションを終了しなくても、コンピュータを低電力消費モードにすることができます。また、オペレーティング システムを再起動したり、データを失ったりすることなく、すぐに元の動作状態に戻すことができます。



注意：コンピュータの電源を手動で強制的に切るとデータが失われる恐れがあります。

電源ボタンを4秒間押したままにすると、コンピュータの電源が完全に切れます。ただし、コンピュータの電源を手動で切るとスタンバイ状態をスキップするため、データが失われる恐れがあります。

電源ボタンを電源を入れたり切ったりするためのスイッチとして機能するように設定するには、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを実行します。コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティについて詳しくは、Documentation CD (ドキュメンテーションCD) に収録されている『コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ ガイド』を参照してください。

マルチベイの使い方

マルチベイは、以下のような12.7 mmリムーバブル ドライブ (オプション) を取り付けることができる特別なドライブ ベイです。

- マルチベイ用1.44 MBディスクетт ドライブ*
- マルチベイ用CD-ROMドライブ*
- マルチベイ用CD-RWドライブ
- マルチベイ用DVD-ROMドライブ
- マルチベイ用CD-RW/DVD-ROMコンボ ドライブ
- マルチベイ用SMARTハードディスク ドライブ

*ホットプラグまたはホットスワップが可能



注意:データの損失やコンピュータまたはドライブの破損を防ぐために、次の点に注意してください。

- ドライブを取り扱う前に、身体にたまった静電気を放電してください。ドライブを持つ際は、コネクタに手を触れないようにしてください。
 - ハードディスク ドライブ以外の各種ドライブの運搬、輸送、保管、または取り外しの際は、ディスク、CD-ROM、DVD-ROMなどのメディアが取り出され、メディア トレイが閉じていることを確認してください。
 - ドライブは慎重に取り扱ってください。ドライブを挿入するときに無理な力を加えたり、ドライブを落したり、カバーの上部を押したりしないでください。
 - ハードディスク ドライブは、液体や高温にさらさないようにしてください。また、モニターやスピーカなどの磁気を発生する装置から遠ざけてください。
 - ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
-

マルチベイ ドライブの「ホットプラグ」または「ホットスワップ」



注意: ハードディスク ドライブを着脱する場合は、コンピュータ、ドライブ、およびドライブに保存されたデータの損傷を防ぐために、必ずコンピュータの電源を切ってから行ってください。コンピュータの電源が入っている場合またはスタンバイ モードになっている場合は、絶対にハードディスク ドライブを取り外さないでください。コンピュータがスタンバイ モードになっていないことを確認するには、コンピュータの電源を入れてからシャットダウンします。

HPから提供され、プリインストールされているオペレーティング システムを実行している場合は、コンピュータの電源がオン、オフ、またはスタンバイ モードのときに、ディスク ドライブまたはCD-ROMドライブを着脱することができます。



注意: コンピュータの電源が入っているときにオプティカル ドライブを取り付けた場合は、コンピュータを再起動して、録音用や録画用、バックアップ用、またはビデオ再生用のソフトウェア アプリケーションを使用したときにオプティカル ドライブが正しく機能することを確認してください。

マルチベイ固定つまみのロックおよび解放

マルチベイ固定つまみがロックされている場合は、マルチベイに取り付けられているドライブを取り外せないようにするために、マルチベイ イジェクト レバーが使用できなくなります。



警告：感電や火傷の危険がありますので、電源コードがACコンセントから抜き取ってあること、および本体内部の温度が下がっていることを確認してください。



警告：感電や火災が発生したり、装置を損傷したりする場合がありますので、電話回線のモジュラ ジャックを本体のリア パネルのネットワーク コネクタ (NIC) に接続しないでください。

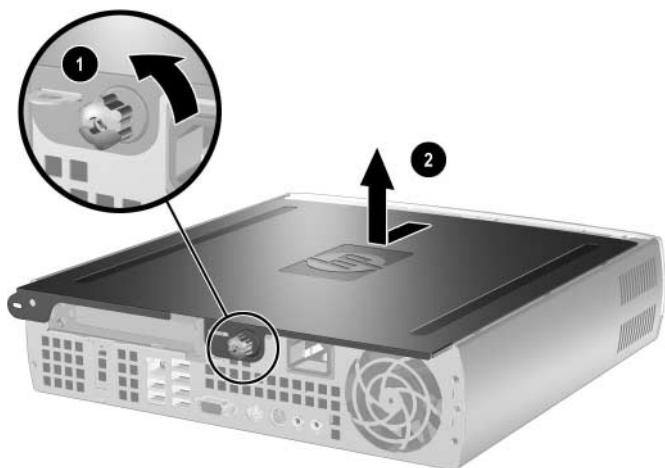


注意：静電気の放電により、コンピュータやオプションの電子部品が破損することがあります。以下の手順を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

ドライブをマルチベイに固定するには、以下の手順で操作します。

1. スマート カバー センサが有効になっている場合は、コンピュータを再起動してから、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを使用して無効に設定します。
2. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピュータと外付けデバイスの電源をすべて切ります。
3. 電源コードをACコンセントおよびコンピュータから抜き、すべての外付けデバイスとの接続を外します。
4. ゴム パッドが付いている面を下にして、コンピュータを横置きにします。(コンピュータを縦置きで使用している場合は、スタンドからコンピュータを取り外します。)

5. コンピュータの背面にあるネジを緩め①、アクセス パネルをコンピュータの背面の方向にスライドさせ②、引き上げて取り外します。



アクセス パネルの取り外し

6. つまみがロックされるまで、コンピュータの左側面の方向にスライドさせます。



マルチベイ固定つまみのロック

7. アクセス パネルを取り付けなおします。
8. 必要に応じて、スタンドを取り付けなおします。
9. すべての外付けデバイスを接続しなおし、コンピュータの電源コードをコンセントに差し込んで電源を入れます。
10. 必要に応じて、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでスマート カバー センサを有効に設定します。

マルチベイ固定つまみを解放するには、以下の手順で操作します。

1. スマート カバー センサが有効になっている場合は、コンピュータを再起動してから、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを使用して無効に設定します。
2. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピュータと外付けデバイスの電源をすべて切ります。
3. 電源コードをACコンセントおよびコンピュータから抜き、すべての外付けデバイスとの接続を外します。
4. ゴム パッドが付いている面を下にして、コンピュータを横置きにします。(コンピュータを縦置きで使用している場合は、スタンドからコンピュータを取り外します。)
5. コンピュータの背面にあるネジを緩め、アクセス パネルをコンピュータの背面の方向にスライドさせ、引き上げて取り外します。

6. つまみの突起を押し下げ①、つまみをコンピュータの右側面の方向にスライドさせて②解放します。

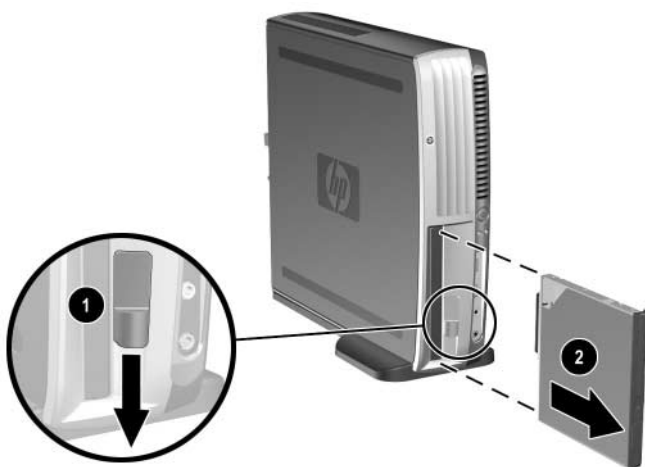


マルチベイ固定つまみの解放

7. アクセス パネルを取り付けなおします。
8. 必要に応じて、スタンドを取り付けなおします。
9. すべての外付けデバイスを接続しなおし、コンピュータの電源コードをコンセントに差し込んで電源を入れます。
10. 必要に応じて、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでスマート カバー センサを有効に設定します。

マルチベイからのドライブの取り外し

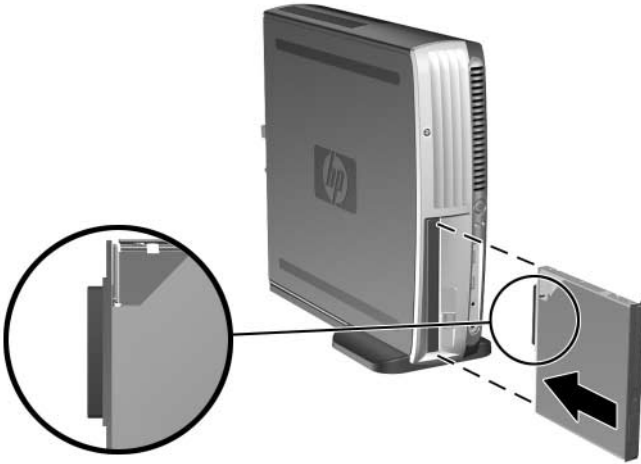
1. CDなどのリムーバブル メディアをドライブから取り出します。
2. オプティカル ドライブまたはディスク ドライブを取り外す前に、Windows XP のタスクバーにある**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンを使用してドライブを停止します。
3. CD-ROMドライブやディスク ドライブのホットスワップを行わない場合は、すべてのソフトウェア アプリケーションを終了し、オペレーティング システム ソフトウェアをシャットダウンして、コンピュータの電源を切ります。
4. マルチベイ固定つまみがロックされている場合は解放します。詳しくは、[10ページの「マルチベイ固定つまみのロックおよび解放」](#)を参照してください。
5. コンピュータが横置きの場合はイジェクト レバーを下方方向にスライドさせ①、縦置きの場合は左方向にスライドさせて、マルチベイからドライブを取り出します②。



マルチベイからのドライブの取り外し（図は縦置きの場合）

マルチベイへのドライブの挿入

1. CDなどのリムーバブル メディアをドライブから取り出します。
2. CD-ROM ドライブやディスケット ドライブのホットスワップを行わない場合は、すべてのソフトウェア アプリケーションを終了し、オペレーティング システム ソフトウェアをシャットダウンして、コンピュータの電源を切ります。
3. コンピュータが縦置きの場合はドライブの上の面を左に向け、横置きの場合はドライブの上の面を上に向け、ドライブ コネクタをコンピュータに向けてドライブをマルチベイに挿入し、電気コネクタが正しく接続されるようにしっかりと押し込みます。



マルチベイへのドライブの挿入（図は縦置きの場合）

4. コンピュータの電源が入っているときにオプティカル ドライブを取り付けた場合は、コンピュータを再起動して、録音用や録画用、バックアップ用、またはビデオ再生用のソフトウェア アプリケーションを使用したときにオプティカル ドライブが正しく機能することを確認してください。



Microsoft Windows XP以外のオペレーティング システムを使用している場合、ドライブのサウンド機能を使用するにはオーディオ ケーブルを接続する必要があります。

5. 必要に応じて、マルチベイ固定つまみを取り付けます。詳しくは、[10ページの「マルチベイ固定つまみのロックおよび解放」](#)を参照してください。

ドライブが動作しない場合は、適切なデバイス ドライバがシステムにインストールされていることを確認してください。必要なドライバがインストールされていない場合は、HPのWebサイト、<http://www.hp.com/jp>から無料でダウンロードすることができます。[サポート&ドライバ]→[Compaq ソフトウェアとドライバ]の順に選択して[デスクトップ]の下[HP Compaq Business Desktop]をクリックし、コンピュータの製品ファミリーおよび製品モデルを選択して[ソフトウェアの検索]をクリックします。

マルチベイ用ハードディスク ドライブのパーティション分割およびフォーマット



この手順を完了するには、Administrator権限を持つアカウントでログオンする必要があります。

1. すべてのソフトウェア アプリケーションを終了し、オペレーティング システム ソフトウェアをシャットダウンして、コンピュータの電源を切ります。
2. ハードディスク ドライブをマルチベイに挿入します。詳しくは、[15ページの「マルチベイへのドライブの挿入」](#)を参照してください。
3. コンピュータの電源を入れます。
4. [スタート]メニューをクリックします。
5. [マイ コンピュータ]を右クリックし、[管理]をクリックします。
6. [記憶域]をクリックし、[ディスクの管理]をダブルクリックします。

7. マルチベイ ハードディスク ドライブの未割り当て領域を右クリックし、**[新しいパーティション]**をクリックします。画面に表示されるメッセージをよく読み、指示に従って操作します。

詳しくは、**[操作]→[ヘルプ]**の順に選択して表示されるオンライン ヘルプを参照してください。

その他の情報の参照先

製品に関するその他の情報については、Documentation CDに収録されているPDF形式のマニュアルを参照してください。CDには次のマニュアルが収録されています。

- 『クイック セットアップ』(印刷物およびCDに収録されているAdobe Acrobat PDFとして提供)：コンピュータと周辺機器を接続する方法について説明します。
- 『お使いになる前に』(このガイド：印刷物およびCDに収録されているPDFとして提供)：出荷時に含まれているソフトウェアをセットアップする手順について説明します。初期起動時に発生する可能性があるトラブルに対する基本的な解決方法についても説明しています。
- 『ハードウェア リファレンス ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供)：ハードウェアの概要およびこのコンピュータ シリーズのアップグレードについて説明します。また、RTCバッテリー、メモリ、および電源装置についても説明します。
- 『コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供)：コンピュータ セットアップを使用して、新しいハードウェアを取り付けた場合やメンテナンスの目的でデフォルト設定を再構成および変更する方法について説明します。
- 『デスクトップ マネジメントについて』(CDに収録されているPDFとして提供)：一部のモデルにプリインストールされているセキュリティ機能とインテリジェント マネジメント機能の概念および使用手順について説明します。

- 『ネットワークおよびインターネット通信ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供) : ネットワーク接続についての基本的な情報、デバイス ドライバのインストール方法、および一部のモデルにプリインストールされているネットワーク インタフェース コントローラ (NIC) 機能の使用方法について説明します。また、インターネット サービス プロバイダに関する情報およびインターネットの使用方法についても説明します。
- 『トラブルシューティング ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供) : コンピュータのトラブルシューティングに役立つヒント、およびハードウェアとソフトウェアで発生する可能性のあるトラブルの解決方法について説明します。診断コードについての情報および [Diagnostics for Windows] ユーティリティを実行する方法などが含まれます。
- 『規定および安全に関するご注意』(CDに収録されているPDFとして提供) : 各国の規制に準拠する規定と安全に関する情報について説明します。



オプティカル ドライブがない場合は、該当する製品のマニュアルをHPのWebサイト、<http://www.hp.com/jp/>から無料でダウンロードできます。
[サポート & ドライバ] → [Compaq 製品別サポート情報] → [デスクトップ PC] の順に選択して、[Step 2 マニュアルを読む] の下からお使いのコンピュータのシリーズ名をクリックします。

規定に関するご注意

このコンピュータは、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。詳しくは、Documentation CD に収録されている『規定および安全に関するご注意』を参照してください。

Documentation CDの使用

1. Documentation CDをオプティカル ドライブに挿入します。

CDに収録されているソフトウェアがWindowsの地域設定をチェックするために少し時間がかかる場合があります。最新のバージョンのAdobe AcrobatまたはAcrobat Readerがコンピュータにインストールされていない場合は、CDから自動的にインストールされます。

2. 画面の指示に従って操作し、インストールを完了します。

メニューおよびマニュアルは、初期セットアップ時に選択した言語、またはセットアップ後にWindowsの[地域のプロパティ]または[地域と言語のオプション]で指定した言語で表示されます。[地域のプロパティ]で設定した言語をDocumentation CDがサポートしていない場合は、メニューおよびマニュアルが英語で表示されます。

3. 必要なマニュアルを選択します。

2分以上待ってもオプティカル ドライブが動作しない場合は、コンピュータの自動実行機能が無効に設定されている可能性があります。

Documentation CDが自動的に実行されない場合は、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択します。
2. 次のように入力します。

X:¥DocLib.exe

(Xはオプティカル ドライブ名)

3. [OK]をクリックします。

コンピュータでLinuxオペレーティングシステムを実行している場合、Documentation CDは自動実行されません。

その他のハードウェアのマニュアルを参照するには、CDのHelpFilesフォルダを検索します。CDに収録されているマニュアルを表示するには、<http://www.adobe.co.jp>からAdobe Acrobat Reader for Linuxをダウンロードしてインストールします。

お問い合わせになる前に

コンピュータにトラブルが発生した場合は、テクニカル サポートにお問い合わせになる前に次の解決方法から適切なものを実行して、トラブルの解決を試みてください。

- [Diagnostics for Windows]ユーティリティを実行します。詳しくは、Documentation CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照してください。
- コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを使用して[IDE DPS セルフテスト] (IDE DPS Self-Test) を実行します。詳しくは、Documentation CDに収録されている『コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ ガイド』を参照してください。
- コンピュータ前面の電源ランプが赤く点滅しているか確認します。点滅の仕方により、問題を特定できる場合があります。詳しくは、このガイドの31ページの「フロント パネルのランプおよびピープ音の診断」を参照してください。
- 画面に何も表示されない場合は、モニタのケーブルを他のビデオポートに接続します (使用できる場合)。または、正しく機能するモニタと交換します。
- ネットワークに接続しているときにトラブルが発生した場合は、別のケーブルを使用して他のコンピュータをネットワークに接続してみ、元のネットワーク コネクタまたはケーブルに問題がないか確認します。
- 新しいハードウェアを取り付けてから問題が発生した場合は、そのハードウェアを取り外して、コンピュータが正しく機能するか確認します。
- 新しいソフトウェアをインストールしてから問題が発生した場合は、そのソフトウェアをアンインストールして、コンピュータが正しく機能するか確認します。
- コンピュータをSafeモードで起動してみて、すべてのドライバがロードされなくても起動するか確認します。オペレーティング システムを起動するときは、前回正常起動時の構成を使用します。

- <http://www.hp.com/support/>にある、オンライン テクニカル サポートを参照します。
- 一般的な問題については、このガイドの22ページの「問題解決のヒント」を参照します。
- 詳しい解決方法については、Documentation CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照します。
- Restore Plus! CDを使用します。



注意：Restore Plus! CDを使用すると、ハードディスク ドライブ上のすべてのデータが消去されます。

HPのWebサイトにあるHPインスタントサポート・プロフェッショナル・エディションでは、ユーザ自身によるトラブル解決に役立つツールが提供されています。HPのサポート担当者に問い合わせる場合は、HPインスタントサポート・プロフェッショナル・エディションのオンラインチャット機能を使用します。HPインスタントサポート・プロフェッショナル・エディションには<http://www.hp.com/go/ispe>からアクセスできます。

最新のオンラインサポート情報、ソフトウェアおよびドライバ、Proactive Notification（製品変更通知）、および各国のユーザや専門家からの情報については、<http://www.hp.com/go/bizsupport>にあるBusiness Support Center（BSC、英語版）にアクセスしてください。

テクニカルサポートにお問い合わせになる際は、問題をより早く解決するために以下のことをすぐに行えるようにしておいてください。

- コンピュータの近くから電話ができるようにします。
- お問い合わせになる前に、コンピュータのシリアル番号と製品識別番号およびモニタのシリアル番号を書き留めておきます。
- お電話をいただいてから、原因を特定して問題が解決できるまでに時間がかかることもありますので、あらかじめご了承くださいませ、お願いいたします。

- 新しく取り付けたハードウェアを取り外せるようにしておきます。
- 新しくインストールしたソフトウェアをアンインストールできるようにしておきます。
- Restore Plus! CDを用意しておきます。



注意: Restore Plus! CDを使用すると、ハードディスク ドライブ上のすべてのデータが消去されます。



販売情報および最新の保証規定のお問い合わせ先については、製品に付属の『保証規定（サービスおよびサポートを受けるには）』をご覧ください。

問題解決のヒント

コンピュータ本体、モニタ、またはソフトウェアにトラブルが発生した場合は、まず次のことを確認してください。

- コンピュータ本体とモニタの電源コードが、ACコンセントに正しく差し込まれていますか。
- 電圧選択スイッチのあるモデルをお使いの場合は、スイッチがお住まいの地域に合った設定（115 Vまたは230 V）になっていますか。（日本国内では、通常、115 Vに設定します。）
- コンピュータ本体の電源が入っていて、電源ランプが緑色に点灯していますか。
- モニタの電源が入っていて、電源ランプが緑色に点灯していますか。
- コンピュータ前面の電源ランプが赤く点滅しているか確認します。点滅の仕方により、問題を特定できる場合があります。詳しくは、このガイドの[31ページの「フロント パネルのランプおよびピープ音の診断」](#)を参照してください。
- モニタ画面の表示がぼやけているときには、モニタの調節つまみで輝度とコントラストを調整してください。

- 何かキーを押し続けるとビープ音が鳴りますか。ビープ音が鳴れば、キーボードは正しく機能しています。
- すべてのケーブルを正しく接続していますか。ゆるんでいたり、間違ったコネクタに接続したりしていませんか。
- キーボードの任意のキーまたは電源ボタンを押して、コンピュータを再起動します。システムがサスペンドモードから復帰しない場合は、電源ボタンを4秒以上押し続けてコンピュータの電源を切り、もう一度電源ボタンを押して電源を入れなおします。システムがシャットダウンしない場合は、電源コードを抜いて数秒待ち、コードを接続しなおします。電源が切れてしまったときに自動的に再起動するようにコンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティで設定しておく、コンピュータが再起動します。再起動しない場合は、電源ボタンを押してコンピュータを起動する必要があります。
- プラグ アンド プレイに対応していない拡張ボードやオプションを取り付けた後にコンピュータを再設定しましたか。詳しくは、[29ページの「ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法」](#)を参照してください。
- 必要なデバイス ドライバが正しくインストールされていますか (プリンタを使用する場合は、そのモデル用のプリンタ ドライバが必要です)。
- システムから起動可能メディア (ディスクット、CD、またはUSBデバイス) をすべて取り出してからシステムを起動していますか。
- 出荷時とは異なるオペレーティング システムをインストールしている場合は、そのシステムがお使いのシステムでサポートされているか確認してください。
- お使いのシステムに複数のビデオ ソース (内蔵ビデオまたはPCIアダプタ) が取り付けられており (内蔵ビデオは一部のモデルのみ)、モニタが1つの場合は、モニタはプライマリVGAアダプタとして選択されたソースのモニタ コネクタに接続する必要があります。起動中は、他のモニタ コネクタは無効になるため、ポートに接続してもモニタは使用できません。どのソースをデフォルトのVGAソースとするかは、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティで選択できます。



注意：コンピュータがACコンセントに接続されていると、電源が入っていないなくてもシステム ボードには常に電気が流れています。感電やシステムの損傷を防ぐため、コンピュータのカバーを開ける場合は、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

基本的なトラブルシューティング

ここでは、初期起動処理中に発生する可能性があるトラブルについて説明します。詳しくは、Documentation CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照してください。このマニュアルは <http://www.hp.com/jp/> から入手できます。[サポート&ドライバ]→[Compaq 製品別サポート情報]→[デスクトップPC]の順に選択して、[Step 2 マニュアルを読む]の下からお使いのコンピュータのシリーズ名をクリックします。

一般的なトラブルの解決方法


この章で説明するような一般的なトラブルは、ご自身で簡単に解決できる場合があります。トラブルをご自身で解決できない場合、または解決方法の実行に不安がある場合は、サポート窓口にご相談ください。

一般的なトラブルの解決方法

トラブル	原因	解決方法
コンピュータがロックされ、電源ボタンを押しても電源が切れない	電源スイッチのソフトウェアによる制御機能が働いていない	コンピュータの電源が切れるまで4秒以上電源ボタンを押し続けます
コンピュータがUSBキーボードやマウスに反応しない	コンピュータがスタンバイモードになっている	電源ボタンを押してスタンバイモードから復帰します
	システムがロックされている	コンピュータを再起動します



注意：スタンバイモードから復帰するときに、電源ボタンを4秒以上押さないでください。4秒以上押すと、コンピュータがシャットダウンし、データが損失します。

日付と時刻が正しく表示されない	<p>RTC（リアルタイムクロック）用バッテリーが寿命に達している</p> <p> コンピュータを有効なAC電源に接続すると、RTCバッテリーの寿命が延びます</p>	<p>最初に、Windowsの[コントロールパネル]にあるユーティリティを使って日付と時刻を設定しなおします。RTCの日付と時刻はコンピュータセットアップ（F10）ユーティリティで設定しなおすることもできます。それでも問題が解決しない場合は、RTC用バッテリーを交換します。RTC用バッテリーの交換方法については、Documentation CDに収録されている『ハードウェアリファレンスガイド』を参照してください。バッテリーの交換をサポート窓口に依頼することもできます</p>
テンキーの矢印キーを押しても、カーソルが移動しない	数字入力モードになっている	<p>[Num Lock] キーを押します。テンキーを矢印キーとして使用するには、Num Lockランプが消えている必要があります。[Num Lock] キーはコンピュータセットアップ（F10）ユーティリティで無効（または有効）に設定できます</p>

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
十分なパフォーマンスが得られない	プロセッサが高温に達している	<p>コンピュータ周辺の通気が妨げられていないことを確認します</p> <p>ファンが正しく取り付けられ、正常に動作していることを確認します（必要な場合にのみ動作するファンもあります）</p> <p>プロセッサのヒートシンクが正しく取り付けられていることを確認します</p>
	ハードディスク ドライブに十分な空き領域がない	ハードディスク ドライブからデータを移動して空き領域を増やします
	メモリが足りない	メモリを増設します
	ハードディスク ドライブ上のデータが断片化している	ハードディスク ドライブのデフラグを行います
	以前起動したプログラムで使用されたメモリがシステムに返されていない	コンピュータを再起動します
	ハードディスク ドライブがウイルスに感染している	ウイルス対策プログラムを実行します
	実行しているアプリケーションの数が多すぎる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 使用していないアプリケーションを終了して、メモリを開放します 2. メモリを増設します
	原因がわからない	コンピュータを再起動します

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
コンピュータの電源が自動的に切れ、電源ランプが1秒間隔で2回赤色に点滅すると同時にピープ音が2回鳴り、その後2秒間休止する	本体内部の温度が以下の理由により動作範囲を超えていたためサーマル保護機能が働いた ファンの動作が妨げられているかファンが回転していない または ヒートシンクが正しくプロセッサに取り付けられていない	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータの通気口がふさがれていないこと、プロセッサの冷却用ファンが稼動していることを確認します 2. カバーを開けて電源ボタンを押し、プロセッサファンが回転するか確認します。プロセッサファンが回転しない場合は、ファンのケーブルがシステムボードヘッダに接続されていることを確認します。また、ファンが正しく取り付けられていることを確認します 3. ファンおよびケーブルが正しく取り付けられていても回転しない場合は、プロセッサファンを交換します 4. プロセッサヒートシンクを取り付けなおして、ファンアセンブリが正しく取り付けられていることを確認します <p>上記の方法で問題が解決しない場合は、修理受付窓口にお問い合わせます</p>
システムの電源が入らず、コンピュータ前面のランプが点滅していない	システムの電源を入れることができない	<p>電源ボタンを3秒間程度押し続けま す。ハードディスクドライブランプ が緑色に点灯したら、以下の操作を 行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一部のモデルの電源装置の裏側にある電圧選択スイッチが正しい電圧に設定されていることを確認します。正しい電圧は地域によって異なります（日本国内では、通常、115 Vに設定します） 2. システムボードの5 V auxランプが点灯するまで、拡張カードを1枚ずつ取り外します 3. システムボードを交換します

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
システムの電源が入らず、コンピュータ前面のランプが点滅していない（続き）		<p>または</p> <p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブランプが緑色に点灯しない場合は、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータ本体が、電力が供給されているACコンセントに接続されていることを確認します 2. カバーを開けて、電源ボタンハーネスがシステムボードに正しく接続されていることを確認します 3. 電力ケーブルが両方ともシステムボードに正しく接続されていることを確認します 4. システムボードの5 V auxランプが点灯しているか確認します。点灯している場合は、電源ボタンハーネスを交換します 5. システムボードの5 V auxランプが点灯していない場合は、電源装置を交換します 6. システムボードを交換します

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法

ドライブや拡張カードを増設するなど新しいハードウェアの取り付けや取り外しを行う場合、コンピュータを再設定する必要があることがあります。プラグ アンド プレイ対応の装置を取り付けた場合、Windows XP は自動的に装置を認識しコンピュータを再設定します。プラグ アンド プレイに対応していない装置を取り付けた場合は、新しいハードウェアを取り付けた後でコンピュータを再設定する必要があります。Windows XP では[ハードウェアの追加]ウィザードを使用し、画面の指示に従って操作してください。

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法

トラブル	原因	解決方法
取り付けたハードウェアが認識されない	デバイスが正しく取り付けられていないか、接続されていない	デバイスが正しく取り付けられ、確実に接続されていること、およびコネクタ内でピンが折れ曲がっていないことを確認します
	取り付けたハードウェアのケーブルが正しく接続されていないか、電源コードが外れている	すべてのケーブルと電源コードが正しく接続されていること、およびケーブルやコネクタのピンが折れ曲がっていないことを確認します
	取り付けた外部装置の電源が入っていない	本体の電源を切ってから、外部装置の電源を入れ、次に本体の電源を再度入れます
	コンピュータの設定情報を変更するようメッセージが表示されたが、実行しなかった	コンピュータを再起動し、画面の指示に従って設定情報を変更します
	プラグ アンド プレイ対応ボードを追加した際にデフォルトのコンフィギュレーションが他の装置と競合したため、自動的に設定されなかった	Windows XPの[デバイス マネージャ]を使用してボードの自動設定の選択を解除し、リソースの競合を発生させない基本コンフィギュレーションを選択します。コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを使用して、リソースの競合の原因となっている装置を設定しなおしたり、無効に設定したりすることもできます

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
コンピュータが起動しない	アップグレード時に正しいメモリ モジュールが使用されなかった。または、メモリ モジュールが正しい場所に取り付けられていない	<ol style="list-style-type: none"> 1. システムに付属のマニュアルを参照して、正しいメモリ モジュールを使用しているか、および正しく取り付けられているかを確認します 2. ビープ音とコンピュータ前面のランプを確認します。考えられる原因については、31ページの「フロント パネルのランプおよびビープ音の診断」を参照してください <p>問題が解決しない場合は、サポート窓口にお問い合わせください</p>
電源ランプが1秒間隔で5回赤色に点滅すると同時にビープ音が5回鳴り、その後2秒間休止する	メモリが正しく取り付けられていない、またはメモリに障害がある	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMMを取り付けなおして、システムの電源を入れます 2. DIMMを一度に1つずつ取り外して交換し、故障したモジュールを特定します 3. 他社製のメモリを HP 製のメモリに交換します 4. システム ボードを交換します
電源ランプが1秒間隔で6回赤色に点滅すると同時にビープ音が6回鳴り、その後2秒間休止する	ビデオ カードが正しく挿入されていないか、ビデオ カードまたはシステム ボードに障害がある	<p>グラフィックス カードが挿入されている場合は、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グラフィックス カードを挿入しなおしてシステムの電源を入れます 2. グラフィックス カードを交換します 3. システム ボードを交換します <p>内蔵グラフィックスが搭載されている場合は、システム ボードを交換します</p>

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
電源ランプが1秒間隔で10回赤色に点滅すると同時にビーブ音が10回鳴り、その後2秒間休止する	オプション カードに障害がある	<ol style="list-style-type: none"> 1. オプション カードを一度に1枚ずつ取り外し（カードが複数ある場合）、そのたびにシステムの電源を入れて問題が解決するか確認します 2. 障害のあるカードを特定できたら、そのカードを取り外して交換します 3. システム ボードを交換します

フロント パネルのランプおよびビーブ音の診断

ここでは、フロントパネルのランプおよびPOST（Power-On Self Test）実行前またはPOST実行中に発生するビーブ音について説明します。ビーブ音には、エラー コードやテキスト メッセージが関連付けられていないものもあります。



PS/2 キーボードのランプが点滅している場合は、コンピュータのフロントパネルのランプが点滅しているか確認し、フロントパネルのランプの動作を基に以下の解決方法を参照してください。



一連のビーブ音は5回繰り返した後、停止します。フロントパネルのランプは、エラーが解決されるまで点滅し続けます。



以下の表の解決方法は、実行する順に示されています。

キーボードやフロント パネルのランプおよびビーブ音の診断

動作	ビーブ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが緑色に点灯	なし	コンピュータの電源が入っている	不具合ではありません
電源ランプが2秒間隔で緑色に点滅	なし	RAMのサスペンドモード（一部のモデルのみ）か、正常なサスペンドモード	不具合ではありません。サスペンドモードから復帰するには、任意のキーを押すかマウスを移動します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビーブ音の診断 (続き)

動作	ビーブ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが1秒 間隔で2回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	2	本体内部の温度が 以下の理由により 動作範囲を超えて いたためサーマル 保護機能が働いた ファンの動作が妨 げられているか ファンが回転して いない または ヒートシンク/ ファン アセンブリ が正しくプロセッ サに取り付けられ ていない	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータの通気口がふさが れていないことと、プロセッサ の冷却用ファンが稼動している ことを確認します 2. カバーを開けて電源ボタンを押 し、プロセッサ ファンが回転す るか確認します。プロセッサ ファンが回転しない場合は、 ファンのケーブルがシステム ボード ヘッドに接続されてい ることを確認します。また、ファン が正しく取り付けられている ことを確認します 3. ファンおよびケーブルが正しく 取り付けられていても回転しな い場合は、プロセッサ ファンを 交換します 4. プロセッサ ヒートシンクを取 り付けなおして、ファン アセン ブリが正しく取り付けられてい ることを確認します <p>上記の方法で問題が解決しない場 合は、修理受付窓口にお問い合わせま す</p>
電源ランプが1秒 間隔で3回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	3	プロセッサが取り 付けられていない (プロセッサの不 具合という意味で はありません)	<ol style="list-style-type: none"> 1. プロセッサが取り付けられてい ることを確認します 2. プロセッサを取り付けなおしま す

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断（続き）

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが1秒 間隔で4回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	4	電源の障害が発生 した（電源装置の 過負荷）	<ol style="list-style-type: none"> 1. カバーを開けて、4線の電源ケーブルがシステム ボードのコネクタに接続されているか確認します 2. トラブルの原因になっているデバイスを検出するため、取り付けられているすべてのデバイス（ハードディスクドライブ、ディスク ドライブ、オプティカルドライブ、拡張カードなど）を取り外してコンピュータの電源を入れます。POSTが起動したら電源を切り、障害が発生するまでデバイスを1つずつ取り付けなおします。障害の原因になっているデバイスを交換します。デバイスを1つずつ追加して、すべてのデバイスが正しく機能することを確認します 3. 電源装置を交換します 4. システム ボードを交換します
電源ランプが1秒 間隔で5回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	5	プレビデオのメモ リ エラー	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMMを取り付けなおして、システムの電源を入れます 2. DIMMを一度に1つずつ取り外して交換し、故障したモジュールを特定します 3. 他社製のメモリを HP 製のメモリに交換します 4. システム ボードを交換します
電源ランプが1秒 間隔で6回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	6	プレビデオのグラ フィックス エラー	<ol style="list-style-type: none"> グラフィックス カードが挿入されている場合は、以下の操作を行います 5. グラフィックス カードを挿入しなおしてシステムの電源を入れます 6. グラフィックス カードを交換します 7. システム ボードを交換します 内蔵グラフィックスが搭載されている場合は、システム ボードを交換します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断 (続き)

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが1秒 間隔で7回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	7	システム ボードの 障害 (ROMがビデ オに優先して検出 した障害)	システム ボードを交換します
電源ランプが1秒 間隔で8回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	8	チェックサムの不 良によるROMの障 害	<ol style="list-style-type: none"> ROMPaq ディスケットを使用し てROMを再フラッシュします。 Documentation CDに収録されて いる『デスクトップ マネジメン トについて』の「ROMフラッ シュ機能」を参照してください システム ボードを交換します
電源ランプが1秒 間隔で9回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	9	システムの電源は 入るが、起動され ない	<ol style="list-style-type: none"> 一部のモデルの電源装置の裏側 にある電圧選択スイッチが正しい 電圧に設定されていることを 確認します。正しい電圧は地域 によって異なります (日本国内 では、通常、115 Vに設定しま す) システム ボードを交換します プロセッサを交換します
電源ランプが1秒 間隔で10回赤色に 点滅した後に、2秒 間休止	10	オプション カード の障害	<ol style="list-style-type: none"> オプション カードを一度に1枚 ずつ取り外し (カードが複数あ る場合)、そのたびにシステムの 電源を入れて問題が解決するか 確認します 障害のあるカードを特定でき たら、そのカードを取り外して交 換します システム ボードを交換します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断（続き）

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
システムの電源が入らず、ランプが点滅していない	なし	システムの電源を入れることができない	<p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブ ランプが緑色に点灯したら、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 一部のモデルの電源装置の裏側にある電圧選択スイッチが正しい電圧に設定されていることを確認します。正しい電圧は地域によって異なります（日本国内では、通常、115 Vに設定します） システム ボードの5 V auxランプが点灯するまで、拡張カードを1枚ずつ取り外します システム ボードを交換します <p>または</p> <p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブ ランプが緑色に点灯しない場合は、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> コンピュータ本体が、電力が供給されているACコンセントに接続されていることを確認します カバーを開けて、電源ボタンハーネスがシステム ボードに正しく接続されていることを確認します 電力ケーブルが両方ともシステム ボードに正しく接続されていることを確認します システム ボードの5 V auxランプが点灯しているか確認します。点灯している場合は、電源ボタン ハーネスを交換します システム ボードの5 V auxランプが点灯していない場合は、電源装置を交換します システム ボードを交換します